

2018年度

合格者インタビュー



慶應湘南藤沢高・早稲田実業高・市川高 合格 畑山 愛さん（水戸英宏中卒）

慶應湘南藤沢校をはじめ、首都圏難関高合格おめでとうございます。

Q まずは、水戸アカデミーに通って良かった点をお聞きます。

A 先生の授業がとても分かりやすく、またテキストについてもオリジナルのプリントが充実していて、解くだけでなく、解法を聞くことで知識が身につき、それにより月例テストや学校の成績がぐんぐん伸びました。先生方が勉強の内容を細かく見てくださったり、授業の質がとても高く指導の要点が整理されていて、解説を聞いていても重要なポイントがスッと頭に入ってきました。英語は『ベストチョイス』や『英熟語必勝トレーニング』が役に立ちました。数学は、富岡先生オリジナルのプリントがすごく良かったです。国語は『W イニシアチブ』が、難しかったけど実力が付き、難関校受験にはちょうど良かったです。

それに、わたしと同じように難関校を目指す仲間たちがいたことで、モチベーションを高く保つことができました。

Q 水戸市在住のあなたが、早慶を受験し、慶應湘南藤沢高に進学する理由は何ですか。

A 慶應湘南藤沢高校の校風に惹かれたからです。それに、難関校受験をくぐり抜けてきた意識の高い人たちと一緒に学ぶことでモチベーションが高く保てると思ったからです。

また、将来医学部に進みたいと思っているので、早稲田ではなく慶應を選びました。



Q 実際の受験会場ではどのように感じましたか。

A 最初は緊張しましたが、会場に入ったら緊張は無くなりました。それは、これまでやってきた勉強の日々を思い出し、自信を持つことができたからだと思います。

Q 実際に早慶の入試問題を解いてみた感想はどうですか。

A わたしは国語が苦手でしたが、個別学習のパーフェクト ONE で国語を徹底的に鍛えてもらい、入試では安心して受けられました。

Q 早慶高を受験する後輩にアドバイスをお願いします。

A 早稲アカ難関クラスのテキスト・カリキュラムをしっかりこなせば、絶対に合格できる実力がつくと思います。

Q 夏期合宿・正月特訓はどうでしたか。

A 熱い授業でやる気が出ました。教材もすばらしくて、実力が上がりました。

Q 入試を通して自分が一番成長したと思われる点は何でしょうか。

A できない問題があるとすぐにあきらめてしまっていたのが、水戸アカの教材をこなしていくうちに、「やればできる！」ということがわかりました。

Q 同じ早稲アカ難関クラスのライバルたちについては。

A クラスはとても楽しくて、ライバルというよりは仲間という感じでした。受験に臨むときは「自分自身がライバル」という意識でいました。

Q パーフェクト ONE について。

A 苦手だった国語の対策をしていました。国語はすぐに成果が出ないので、2年間続けてきた成果が最後の最後であらわれた、という感じでした。

Q 受験勉強を通して学んだことはなんでしょう。

A 勉強していると、必ずスランプとか、点数が伸びないということがあると思いますが、私が水戸アカで習ったのは、やり続ければ絶対にいい成果が出る、ということでした。最後まであきらめずに勉強をやり続けてほしいと思います。

Q では、最後に将来の夢を教えてください。

A 高校生になったら、クラスで一番になれるように勉強をもっとがんばりたいです。医学部に進学できるように、大変ですががんばります。

